

ALSOプロバイダーコース 山梨大学医学部産婦人科 開催のお知らせ

Advanced Life Support in Obstetrics(ALSO)とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースです。またプライマリケア医だけでなく産婦人科の研修医を対象とした訓練でもあり、1991年にACLSとATLSに基づいて、ウィスコンシン州の一般診療医師二人がALSOを考案しました。1993年にコース権利はAmerican Academy of Family Physicians(AAFP-米国家家庭医学会)によって認可され、現在全米ではほとんどの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOの受講を義務づけられています。また米国の家庭医レジデンシープログラムの内、78%がALSOをプログラムに導入しています。さらにALSOコースは世界的に普及活動が行われており、現在までに、50カ国以上でプロバイダーコースが開催され、10万人以上がALSOコースを完了しています。

コースの教材は、シラバス(教科書)、レクチャー、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップで、筆記試験とマネキンによる実技試験(メガデリバリー)がコースに含まれています。プロバイダーコースを受講し、試験に合格した場合は、参加者は5年間有効の認証を受けることができます。

今回は、山梨大学医学部産婦人科とNPO法人周産期医療支援機構の共催でALSOプロバイダーコースを開催することになりました。今回の対象は山梨県内の周産期施設に勤務する医師、助産師です。安全性の高い周産期医療を提供するために必要な診療体制の構築を目的としてALSOコースを開催します。皆様のご参加をお待ちしております。

ALSO-Japan プロバイダーコース

日 程：平成23年11月12日(土)～平成23年11月13日(日)

開催場所：山梨大学医学部 看護学科教育研究棟 1階

主 催：山梨大学医学部産婦人科

共 催：NPO法人周産期医療支援機構

申込締切：定員になり次第、締め切ります。

申込み・問合せ先：

〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110

山梨大学医学部産婦人科学教室 深澤 宏子

TEL:055-273-9632 FAX:055-273-6746

